

J A山武郡市作柄調査報告（5月号）

報告日:平成30年5月10日(毎月10日発行)
報告者:販売開発部 営農振興課 松本

【H30年産 春人参】

【作柄調査(山武KC管内)】



調査地区	睦岡
調査日時	2018/5/1
天気	晴れ
品種	彩誉
播種日	2018/12/27
収穫日	5月上旬
【ハウス栽培】 ・5/7頃から収穫予定。	

【作柄調査(芝山KC管内)】



調査地区	千代田
調査日時	2018/5/2
天気	曇り
品種	翔彩
播種日	2018/1/19
収穫日	6月中旬
【露地栽培】 ・被覆資材を除去。	

【作付状況及び出荷計画】

ケース=10kg

センター名	地区	栽培面積 (ha)	生産者数 (人)	出荷計画 (ケース)	4月末 出荷実績 (ケース)	計画対比 (%)	主な品種	出荷開始日
山武KC	日向	1.5	7	6,040	—	#VALUE!	彩誉 FSC-015 TCH755 翔彩	5月1日
	睦岡	9.8	22	38,750	14	0.0%		4月26日
芝山KC		4.4	14	16,700	—	#VALUE!		5月1日
やさいの里	豊岡	1.1	4	6,700	182	2.7%		4月24日
東金KC		1.4	7	6,560	—	#VALUE!		5月下旬
合計 (前年比)		18 (100%)	54 (86%)	74,750	196	#VALUE!		

《JA山武郡市管内の作柄状況》

4月下旬よりハウス栽培の出荷が始まり、5月に入ってから露地栽培も出荷が始まった。現在、日量約700～800ケースでハウス栽培ものが中心に出荷され、等級割合は、L級が30%、M級50%、S級20%となっている。例年に比べて、根部が太る時期の低温が影響したため、小ぶり傾向であるが、今後、L級が増えてくる見込み。出荷ピークは、今月下旬から来月中旬にかけてである。露地栽培では、4月中旬より、被覆資材を除去しているが、降雨が少なく、根部の肥大遅れが懸念される。5月2日の査定会後、気温の上昇する日が増えてきたので、収穫遅れによる品質低下にならないよう早めの収穫を呼びかけている。